

地域活性化伝道師プロフィール

| | | | | |
|------|--|---------------------------------|------------------------------|---|
| 分野 | 地域産業・イノベーション・農商工連携 | ◎ | 農・林・水産業 | |
| | 地域医療、福祉・介護、教育 | | 観光・交流 | ○ |
| | 地域コミュニティ・集落再生 | ◎ | 環境 | |
| | 地域交通・情報通信 | | まちづくり | ○ |
| ふりがな | | ひきち めぐみ | | |
| 氏名 | | 引地 恵 | | |
| 所属 | 名称 | 株式会社WATALIS／一般社団法人WATALIS | | |
| | 役職 | 代表取締役／代表理事 | | |
| 連絡 | 住所 (職場) | 〒989-2351 宮城県亶理郡亶理町字中町 22 番地 | | |
| | 連絡先 | e-mail | contact[アットマーク]watalis.co.jp | |
| | | TEL 0223-23-1975 | FAX 0223-23-1975 | |
| | 連絡方法 | E-Mailでお願いします | | |
| 略歴 | <p>宮城県亶理町生まれ。</p> <p>宮城教育大学大学院卒業。</p> <p>大日本印刷株式会社勤務を経て亶理町職員となり、社会教育主事・学芸員として地域づくりや民俗調査に関わる。</p> <p>2012 年 3 月に退職し、宮城県亶理町に一般社団法人 WATALIS を設立。</p> <p>亶理町史民俗篇調査・執筆者として現在も活動中。</p> <p>平成 25 年度 復興庁主催 REVIVE JAPAN CUP 大賞</p> <p>平成 25 年度 復興庁主催 eco japan cup 入賞</p> <p>平成 26 年度 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション「DBJ 女性起業震災復興賞」受賞</p> <p>平成 26 年度 内閣府地域活性化伝道師</p> <p>平成 26 年度 TEDx Tohoku にスピーカーとして登壇</p> <p>平成 26 年度 中小機構主催 JVA2015「東日本大震災復興賞」受賞</p> <p>平成 26 年度 ドイツ Ambiente アンビエンテ / 国際消費財見本市出展</p> <p>平成 26 年度 国際労働機関(ILO)フィリピン国別事務所主催シンポジウム登壇</p> <p>平成 28 年度 復興庁主催「東日本大震災 5 周年復興フォーラム」パネリストとして登壇、安倍首相との座談会に参加</p> <p>平成 28 年度 復興庁主催「新しい東北」復興功績顕彰受賞</p> <p>平成 29 年度 総理主催「桜を見る会」出席</p> <p>平成 29 年度 平成29年度巡回特許庁PR検討委員会委員</p> <p>平成 30 年度 経済産業省 中小企業庁主催中小企業・小規模事業者 300 社に選定される</p> | | | |



※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

| | |
|----------|--|
| | 令和元年度 亘理町「里と海をつなぐまちフェニックスプラン」推進協議買い 代表 |
| 著作・論文等 | 「地域社会の教育機能に関する研究～わらすどもは おらほの宝～」(平成 21 年度 宮城教育大学修士論文) 「亘理町史 民俗編(口承文芸、遊びとわらべうた)」(令和元年 亘理町発行) |
| 取組概要 | 震災後は、亘理町職員として救援物資を担当し、体育館内で物資の搬入・搬出などに携わる傍ら、地域文化伝承講座の開設や宮城大学と連携した学習支援(稲盛財団 東日本大震災復興ボランティア助成事業)、日本ヒプノセラピー協会主催のメンタルケアセミナー(独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業)の運営などのボランティア活動を実施した。亘理町職員退職後、WATALIS を立ち上げ、東日本大震災の被災地域において、着物地を再利用した手しごとによる商品を企画・販売し、長時間の就労が困難である高齢の女性や乳幼児を持つ母親などに対する就労支援を行い、地域経済活性化の一助としている。受け継がれてきた地域の文化や人々の思いを商品という形にし、様々な世代の女性たちがその製作者となることで、地域社会が潜在的に持つ高齢者の知恵や縫製技術などの人的パワーを掘り起こし次世代に受け継ぎながら、既存の枠組みを越えたあらたな地域コミュニティを創り持続発展させる事業を実施している。 |
| メッセージ | 幼い頃の私にとって”生きること”は”守ること”でした。郷土にはないものがたくさんある広い世界をいつも遠くに見ながら、この地から離れられずにいました。 そして、今の私にとって”生きること”は”創ること””チャレンジすること”です。 こんな風に考えられるようになったのは、私の人生に「上手い出来ない出来事」がたくさん起きてくれたから…。その時は大変な状況であっても、何とかしようという想いは、とても大きなエネルギーになります。 私は、誰もが必ず自分の夢を形にする力を持っていると信じています。教育、地域づくり、地域経済の活性化などに関するさまざまな課題を、学びや人として成長する機会に換えながら、よりよい未来を創っていきましょう。 |
| 関連ホームページ | https://www.watalis.co.jp/ http://watalis.com/ http://watalis.jp/ |
| 活動エリア | 東北圏 |

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。